

10年間の主な活動や出来事（年度別）

平成28年度 *事務局体制の変更により、齋藤富美枝氏が事務局次長に就任し3人体制（2016年度）となる。

- *千葉県サイクリング協会、鎌ヶ谷市レクリエーション協会が脱退。
40団体（種目23、地域13、領域4）。
- *チャレンジ・ザ・ゲーム講習会の開催。（4月）
- *全国一斉「あそびの日」2016実施。（5月）
- *レク・インストラクター養成講習会開催。（5月～7月）
- *県レク協会が中長期ビジョン計画策定委員会を立ち上げる。（6月）
- *課程認定校合同会議を開催。（6月）
- *カップ普及指導員養成講習会を開催。（7月）
- *教員免許状更新講習を開催。（8月）
- *チーレク・エクサ普及員講習会を開催。（9月、1月）
- *第70回全国レクリエーション大会（岐阜県）で、高瀬幸次氏、高橋光江氏、宇田川晴男氏がレクリエーション運動普及振興功労者として表彰される。（9月）
- *（公社）日本3B体操協会が創立45周年記念全国大会を千葉県大会として開催。（9月、11月）
- *千葉県レクリエーション研修会を開催。（10月）
- *日本フォークダンス連盟千葉県支部が創立35周年記念フォークダンス大会式典・祝賀会を開催。（10月）
- *市原市レク協会が、創立20周年記念式典・祝賀会を開催。（11月）
- *千葉市レク協会が、創立50周年記念式典・祝賀会を開催。（11月）
- *第29回全国健康福祉祭ながさき大会（ねんりんピック長崎2016）
ウォークラリーの部に代表選手5名派遣。（10月）
- *千葉県インディアカ協会千葉チームが、ねんりんピック長崎2016で優勝。（10月）
- *第62回千葉県レクリエーション大会開催。（10月）
- *有資格者支援フォローアップセミナーの開催。（11月、1月）
- *「会報レクリエーション」第58号（8月）・第59号（2月）発行。
- *平成28年度千葉県体育・スポーツ功労者として、個人で湯山房江氏、団体で四街道市レクリエーション協会が表彰される。

平成29年度（2017年度） *役員の変更により、井上忠夫氏が副会長に就任。原田寿和常任理事が退任し、後任に宇津木安代氏が就任。川村光廣常任理事が退任し、後任に高瀬幸次氏が就任。

- *事務局体制の変更により、事務局員の湯浅美穂氏が退任し、2人体制となる。
- *チャレンジ・ザ・ゲーム講習会の開催。（4月）
- *レク・インストラクター養成新カリキュラム研修会を開催。（4月）
- *全国一斉「あそびの日」2017実施。（5月）
- *第14回千葉県ウォークラリー地区大会開催。（5月）
- *レク・インストラクター養成講習会開催。（5月～7月）

- * 課程認定校合同会議を開催。(6月)
- * チーレク・エクサ普及員講習会を開催。(6月、1月)
- * 教員免許状更新講習を開催。(8月、2月、3月)
- * 第71回全国レクリエーション大会(北海道)で、中島隆氏、正田雅彦氏、岩撫幸子氏がレクリエーション運動普及振興功労者として表彰される。(9月)
- * 第30回全国健康福祉祭あきた大会(ねんりんピック秋田2017)ウォークラリーの部に代表選手5名派遣。(9月)
- * 日レク協会委託「健康スポーツレクひろば普及推進事業」(茂原市)の開催。(9月、10月)
- * 千葉県レクリエーション研修会を開催。(10月)
- * 第63回千葉県レクリエーション大会開催。(10月)
- * 中長期ビジョン計画策定委員会の開催。(4月~3月)
- * 有資格者支援フォローアップセミナーの開催。(1月)
- * スポーツ庁委託「スポーツを通じた健康寿命延伸事業」(船橋市)の開催。(10月~2月)
- * クップ講習会兼第1回大会開催。(3月)
- * 「会報レクリエーション」第60号(8月)・第61号(2月)発行。
- * 平成29年度千葉県体育・スポーツ功労者として、個人で宇津木安代氏、団体で(公社)日本3B体操協会千葉県支部が表彰される。
- * 「中長期ビジョン計画」発刊。

- 平成30年度
(2018年度)
- * 事務局体制の変更により、川島研生氏が事務局次長に就任し、3人体制となる。
 - * 千葉県ボールルームダンス連盟が脱退。千葉県ゲーゴル協会が休会。千葉県エスキーテニス連盟が新加盟。39団体(種目22・地域13・領域4)
 - * 県レク協会規約改正により、役員に副理事長1名を追加。専門委員会規程の改正により、専門委員会に副委員長を追加。
 - * 平成30年度文部科学大臣表彰で、中谷光男氏が生涯スポーツ功労表彰を受賞。
 - * チャレンジ・ザ・ゲーム講習会の開催。(4月)
 - * 全国一斉「あそびの日」2018実施。(4月~6月)
 - * 第15回千葉県ウォークラリー地区大会開催。(5月)
 - * レク・インストラクター養成講習会開催。(5月~7月)
 - * チーレク・エクサ普及員講習会を開催。(6月・1月)
 - * 教員免許状更新講習を開催。(8月)
 - * 第72回全国レクリエーション大会(高知県)で、山田武史氏、小林和雄氏、白井正男氏がレクリエーション運動普及振興功労者として表彰される。(9月)
 - * 第64回千葉県レクリエーション大会開催。(10月)
 - * 第31回全国健康福祉祭とやま大会(ねんりんピック富山2018)ウォークラリーの部に代表選手5名派遣。(11月)
 - * 有資格者支援フォローアップセミナーの開催。(11月)
 - * 加盟団体連絡会議(課程認定校会議も兼ねる)の開催。(1月)
 - * ボッチャ講習会を開催。(3月)
 - * 平成30年度千葉県体育・スポーツ功労者として、個人で鷹觜妙子氏、

団体で茂原市レクリエーション協会が表彰される。

*「会報レクリエーション」第62号（8月）・第63号（2月）発行。

平成31年度 *元号が平成から令和に改まる。（4月）

(令和元年度) *新カリキュラム研修会を実施。（4月）

(2019年度) *チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員養成講習会を開催。（4月）

*全国一斉「あそびの日」キャンペーン2019実施。（4月～6月）

*レク・インストラクター養成講習会開催。（5月～7月）

*

*教員免許状更新講習を千葉市会場（7月～8月）、柏市会場（8月）で開催。

*第73回全国レクリエーション大会（宮城県）で、峯順一氏、小藤田正義氏、新井明美氏が県レク協会の推薦及び石井興一朗氏、渡辺和己氏が日本種目団体推薦でレクリエーション運動普及振興功労者として表彰される。（9月）

*千葉県レクリエーション研修会（9月）は中止。

*第65回千葉県レクリエーション大会（中央会場）台風により中止（9月）。

5団体が別会場で実施。（9月～11月）

*千葉県インディアカ協会が創立30周年記念式典を開催。（10月）

*有資格者支援フォローアップセミナーを開催。（11月）

*第32回全国健康福祉祭和歌山大会（ねんりんピック紀の国わかやま2019）ウォークラリーの部に代表選手5名派遣。（11月）

*チーレク・エクサ普及員講習会を地域（船橋市）で開催。

*県レク協会功労者表彰・祝賀会がホテルポートプラザちばにて開催される。（11月）

*成田市レクリエーション協会が創立20周年記念式典・祝賀会を開催。（2月）

*浦安市軽スポーツ協会が創立20周年記念式典・祝賀会（3月）をコロナのため、延期。

*「会報レクリエーション」第64号（8月）・第65号（2月）発行。

*令和元年度千葉県体育・スポーツ功労者として、個人で笠原 豊氏、団体でNPO法人千葉県キャンプ協会が表彰される。

令和2年度 *役員改選があり、永田昭男会長が退任し、佐久間嘉宏氏が新会長となる。

(2020年度) 新副会長に北林栄峰氏が就任。松戸良一常任理事が退任し、後任に遠西勝氏が就任。宇津木安代常任理事が退任。

*事務局の変更があり、斎藤富美恵事務局次長が退任。新たに加藤嘉子氏が事務局員に就任。

*第1回常任理事会、理事会、第1回加盟団体・専門委員会合同会議が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催で実施。

*専門委員会規程改正により、総務と組織を統合し、総務組織委員会を設置。これにより5つの専門委員会（総務組織・事業・人材育成・広報・生涯スポーツ推進）となる。

*会議旅費の見直しにより従来の実費支給から距離算定での支給に変更。

*八千代市レクリエーション協会、東金市レクリエーション協会が脱退。これにより加盟団体は、38団体（種目23・地域11・領域4）。

*レク・インストラクター養成講習会（5月～7月）はコロナのため中止。

*全国一斉「あそびの日」2020キャンペーン（5月～6月）はコロナの

ため中止。

- *千葉県レク協会「新型コロナウイルス感染拡大予防のためのガイドライン」を作成。(6月)
- *レク・インストラクター養成講習会（5月～7月）はコロナのため中止。
- *関東甲信越ブロック会議（山梨県が幹事）をオンライン会議で実施。(8月)
- *レクサポーター研修（講師育成講座）を開催。(7月)
- *チーレク・エクサ普及フォローアップ&ニューススポーツ研修会（6月）
はコロナのため、延期（1月）したが、結局中止。
- *教員免許状更新講習（7月～8月）はコロナのため中止。
- *第66回千葉県レクリエーション大会開催。(10月)
- *第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2020）
(10月～11月)コロナのため、次年度に延期。
- *文部科学省委託事業「全国秋のウォークラリー大会」の開催。（袖ヶ浦市、
茂原市、船橋市が実施。）(10月～11月)
- *第74回全国レクリエーション大会（兵庫県）はコロナで中止。(11月)
日レク発行のレクルーで、齋藤昭平氏、渡邊勝男氏、木滝千代子氏がレクリエーション運動
普及振興功労者として紹介される。(9月)
- *チャレンジ・ザ・ゲーム講習会&大会（1月）は、コロナのため、中止。
- *日レク主催「スポーツ・レクリエーション指導者養成講習会」（補講）、千葉県で開催（2月）
は、コロナのため中止。
- *「会報レクリエーション」第66号（8月）・第67号（2月）発行。
- *令和2年度千葉県体育・スポーツ功労者として、個人で茂木きよ子氏、
団体で松戸レクリエーション協会が表彰される。

- 令和3年度
- (2021年度)
- *役員の変更があり、監事の井上昌三氏が退任し、山田武史氏が就任。
 - *第1回常任理事会、理事会、第1回加盟団体会議、専門委員会が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催で実施。
 - *関東甲信越ブロック会議（群馬県が幹事）をオンライン会議で実施。(6月)
 - *浦安軽スポーツ協会が脱退。37団体（種目22、地域11、領域4）。
 - *課程認定校は千葉敬愛短期大学が加わり、10校となる。
 - *チャレンジ・ザ・ゲーム講習会&大会（1月）はコロナで中止。
 - *全国一斉「あそびの日」キャンペーン2021実施。(10月、袖ヶ浦市他6市参加)
 - *第67回千葉県レクリエーション大会は中央大会（11月）、分散大会（9月～11月）で
開催。
 - *レク・インストラクター養成講習会を（公財）日本レク協会との協働事業
(通信学習が日レク、集合学習が県レクで実施)開催。(6月～7月)
 - *第65回全国レクリエーション大会（福島県）はコロナで中止。
日レク発行のレクルーで、平山良彦氏、高橋雅一氏、早野雅子氏がレクリエーション運動普
及振興功労者として紹介される。(9月)
 - *若手人材育成検討委員会（日レク助成事業）（9月、1月）
 - *レクリエーションアカデミーを千葉経済大学総合体育館で実施。(10月)
 - *チーレク・エクサ普及フォローアップ&ニューススポーツ研修会（さいかつぼーる）を実施。

(7月)

- *教員免許状更新講習の開催。(7月～8月)
- *第33回全国健康福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック岐阜2021)
(10月～11月)コロナで中止。
- *有資格者支援フォローアップセミナーでモルックを実施。(11月)
- *レク式体力チェック講習会&ニュースポーツ講習会(アタック・ファイブ等)を開催。(12月)
- *加盟団体連絡会議はコロナのため、書面開催で実施。(1月)
- *日レク委託事業「若手人材育成検討委員会」を開催。(2月)
- *「会報レクリエーション」第68号(8月)・第69号(2月)発行。
- *日レク主催「スポーツ・レクリエーション指導者養成講習会」(補講)を千葉県で開催。(2月)
- *千葉県教育委員会体育・スポーツ功労者として、個人 須賀田貞彦氏、団体 NPO法人千葉県ウォーキング協会が受賞。

令和4年度

(2022年度)

- *千葉県で組織改正があり、所管課が千葉県教育庁教育振興部(旧体育課)から環境生活部スポーツ・文化局(生涯スポーツ振興課)へと変更になる。
- *事務局の変更があり、事務局次長の川島研生氏が退任し、新たに榎本恵美子氏が事務局員に就任。
- *関東甲信越ブロック会議(東京都が幹事)をオンライン会議で実施。
(6月)
- *特定非営利活動法人(NPO法人)千葉県レクリエーション協会設立総会を開催。(6月)
- *レク・インストラクター養成講習会を(公財)日本レク協会との協働事業
(通信学習が日レク、集合学習が県レクで実施)開催。(6月～7月)
- *第1回若手人材育成委員会(日レク助成事業)を実施。(7月)
- *課程認定校は、脱退等で7校となる。
- *チーレク・エクサ普及フォローアップ&ニュースポーツ研修会(モルック)を実施。(7月)
- *特定非営利活動法人(NPO法人)千葉県レクリエーション協会が設立される。(9月)
- *第76回全国レクリエーション大会(兵庫県)で、川崎秀夫氏、岩附玲子氏、加藤京子氏がレクリエーション運動普及振興功労者として表彰される。(9月)
- *全国一斉「あそびの日」キャンペーン2022実施。(10月、袖ヶ浦市他6市参加)
- *第68回千葉県レクリエーション大会は中央大会(10月)、分散大会
(9月～11月)で開催。
- *「新ビジョン5か年計画」策定委員会を実施。(9月、12月、3月)
- *特定非営利活動法人(NPO法人)千葉県レクリエーション協会臨時総会を開催。(11月)
- *第34回全国健康福祉祭神奈川大会(ねんりんピックかながわ2022)
ウォークラリーの部に代表選手5名派遣。(11月)
- *日本フォークダンス連盟千葉県支部が創立40周年記念表彰式開催。
(11月)
- *レクリエーションアカデミーを実施。(11月、1月)
- *ちば余暇会が創立30周年を祝う式典と懇親会開催及び記念誌を発行。(12月)
- *「会報レクリエーション」第70号(8月)・第71号(2月)発行。

- *チャレンジ・ザ・ゲーム講習会&大会（2月）
- *千葉県体育・スポーツ功労者として、個人 小林政男氏、団体 NPO法人野田レクリエーション協会が受賞。（3月）
- 令和5年度
(2023年度)
- *特定非営利活動法人（NPO法人）千葉県レクリエーション協会通常総会を開催。（5月）
 - *レク・インストラクター養成講習会を（公財）日本レク協会との協働事業（通信学習が日レク、集合学習が県レクで実施）開催。（6月～7月）
 - *若手人材育成委員会（日レク助成事業）を実施。（6月、8月、1月）
 - *関東甲信越ブロック会議（茨城県が幹事）を実施。（6月）
 - *「新ビジョン5か年計画」策定委員会を実施。（6月、8月、12月、2月）
 - *課程認定校合同会議を実施。（7月）
 - *「健康スボレクひろば普及推進事業」（日レク委託事業）を実施。
(<袖ヶ浦市、千葉市> (7月～11月))
 - *チーレク・エクサ普及フォローアップ&ニュースポーツ研修会(アタックファイブ)を実施。
(7月)
 - *「ユニバーサルスポーツ出張体験会」（千葉県委託事業）を実施。
(8月、2月、3月)
 - *「学校レクリエーション夏季セミナー」（日レク委託事業）を実施。
(8月)
 - *第77回全国レクリエーション大会（徳島県）で、千葉 誠氏、串田 工氏、小森栄子氏がレクリエーション運動普及振興功労者として表彰される。（9月）
 - *第69回千葉県レクリエーション大会は中央大会（10月）、分散大会（9月～11月）で開催。
 - *全国一斉「あそびの日」キャンペーン2023実施。（10月、袖ヶ浦市他6市参加）
 - *「スボレクEXPO・健康スポーツ・フェスティバル」（日レク委託事業）を茂原市レク協会が実施。（10月）
 - *スポーツ・レクリエーション指導者養成講習会（日レク委託事業）を実施。
(10月、11月)
 - *第35回全国健康福祉祭えひめ大会（ねんりんピック愛顔のえひめ2023）ウォークラリーの部に代表選手5名派遣。（10月）
 - *レクリエーションアカデミーを実施。（11月、12月）
 - *功労者祝賀会&懇親会を開催。（12月）
 - *「健康スボレクフェスティバル」（船橋市レク協会）が実施。（12月）
 - *有資格者支援フォローアップセミナーの開催。（12月）
 - *チャレンジ・ザ・ゲーム講習会&大会を実施。（2月）
 - *千葉県体育・スポーツ功労者として、個人 有賀朋子氏、団体 千葉県レクリエーション指導者クラブが受賞。（3月）
 - *「会報レクリエーション」第72号（9月）・第73号（3月）発行。
 - *「新ビジョン5か年計画」発刊。

- 令和6年度 *佐久間嘉宏会長が「瑞宝小綬章」を受賞。
- (2024年度) *事務局体制の変更により、事務局長小川重夫氏が退任し、後任に奥出淳一氏が事務局長に就任。(4月)
- *チーレク・レクサ指導員養成講習会を開催。(4月)
- *特定非営利活動法人(NPO法人)千葉県レクリエーション協会通常総会を開催。(5月)
役員変更で新理事(16名)が決まる。
- *監事の鷹觜妙子氏、山田武史氏が退任し、新たに伊藤和雄氏、伊藤孝敏氏が就任。
- *第2回理事会にて、新役員(会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事)及び新専門委員が決まる。(7月)
- *理事長猿田重昭氏の後任に高瀬幸次氏が理事長に就任、副理事長の小川重夫氏の後任に、中谷光男氏が副理事長に就任、事業委員長の伊藤和雄氏の後任に、小藤田正義氏が事業委員長に就任、生涯スポーツ推進委員長の高瀬幸次氏の後任に、木滝千代子氏が生涯スポーツ推進委員長に就任。
- * (公社)日本3B体操協会千葉県支部、ちば余暇会が脱退。千葉県レク・モルック協会が加盟。36団体(種目22、地域11、領域3)。
- *レク・インストラクター養成講習会を(公財)日本レク協会との協働事業
(通信学習が日レク、集合学習が県レクで実施)開催。(6月~7月)
- *組織の担い手育成のための研究会発足。(6月)
- *関東甲信越ブロック会議(埼玉県が幹事)を実施。(6月)
- *「健康スポレクひろば普及推進事業」(日レク委託事業)を実施。
<袖ヶ浦市、千葉市、茂原市、野田市>(6月~11月)
- *県レク協会主催の「ユニバーサルスポーツ体験会」を実施。(7月)
- *公認指導者活動事業(日レク助成事業)<学校レク、指導者クラブ>を実施。(5月~12月)
- *第78回全国レクリエーション大会(栃木県)で、石橋誠氏、高瀬洋子氏、中島一郎氏がレクリエーション運動普及振興功労者として表彰される。(9月)
- *第36回全国健康福祉祭とっとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取2024)ウォーカーの部に代表選手5名派遣。(10月)
- *県レク協会創立70周年記念 第70回千葉県レクリエーション大会は
中央大会(10月)、分散大会(9月~11月)で開催。